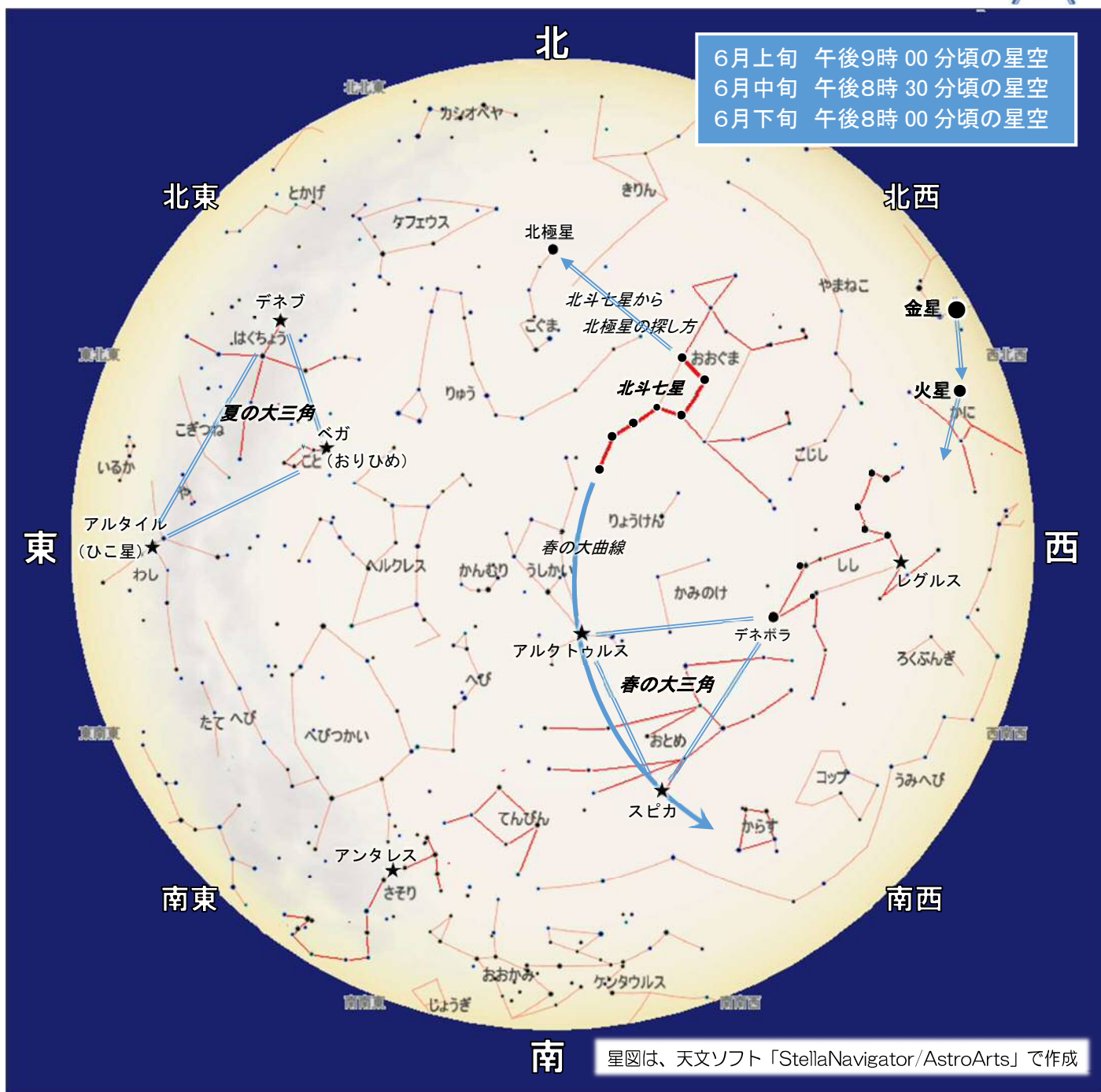


# 2021年 6月の星空案内



6月上旬 午後9時 00 分頃の星空  
 6月中旬 午後8時 30 分頃の星空  
 6月下旬 午後8時 00 分頃の星空

星図は、天文ソフト「StellaNavigator/AstroArts」で作成

## 【6月の星空】

宵の空には、まだ春の星座たちが目立ちます。北斗七星の柄のカーブを延長していくと、うしかい座の「アルクトゥルス」、おとめ座の「スピカ」、「からす座」へと『春の大曲線』が続きます。  
 『夏の大三角』の先陣を切って、東北東の空に こと座の1等星「ベガ」が輝きます。その後を追って はくちょう座の「デネブ」、わし座の「アルタイル」が昇ってきます。  
 10日(木)に北極圏などで「金環日食」がありますが、残念ながら日本からは見えません。

## 【6月の惑星】

夕方の西空低くに「金星」と「火星」が、夜明け前の南の空には「木星」と「土星」が輝いています。木星のガリレオ衛星（ガリレオが見つけた4つの大きな衛星「イオ・エウロパ・ガニメデ・カリスト」）で、およそ6年ごとにくり返される「相互食」の現象が見られます。相互食とは、衛星同士が重なって見えたり（掩蔽）、一方の衛星の影が他方の衛星に投影されたり（食）する現象です。